

Twitter や YouTube で、動画にして投稿する宣伝用ボイス。

そのため、頭の空白は他のトラックより短く、一秒程度にする。

内容としては『主人公とシーラの普段の様子を短くまとめたもの』。

二人の関係を端的にまとめたボイス。

あくまでイメージなので、セリフが少々不自然だつたり、声の距離感が現実とは違つたりする。

シーラ、昨日も遅くまで仕事していた主人公を起こしに来ている。

●正面 30センチ

「【穏やかに、落ち着いたトーンで。

朝、主人公を起こす際、入室時に名乗るようなイメージで】

おはようございます、お嬢様。

シーラでございます」

△主人公△

「んー……ああ……シーラあ……おはよお……」

主人公、ベッドで手を挙げて挨拶するものの、まだ寝ぼけている。
そんな主人公に、シーラは近づいて行く。

シーラ、主人公に近づく。

●正面 15センチ

「穩やかに優しく。

夜更かしして仕事していた主人公を、優しくねぎらう。

また、主人公がまだベッドにいる事を把握する。

そして、まだまだ寝る気でいる事を理解する】

おや、まだお休み中でしたか。

いつも本当にお疲れ様でございます。

昨日も、遅くまでお仕事されておられましたものね」

（主人公）

「んー……♥ ありがとお……♥ シーラしゅきい……♥」

主人公、寝ぼけたままシーラに甘えようとし、同時に『これから学校である』『そろそろ支度を始めないと、時間的に危ない』という現実から目をそらそうとする。

しかし、シーラはそれを許さない。

優しく主人公を受け入れ、甘えさせつつも、意地悪も言う。

シーラ、さらに主人公に近づく。

●正面 0センチ

「【穏やかに、とても優しく。

まだ、とても優しい。

だが、主人公がシーラに甘える事で『もう起きなくてはならない問題』『学校の時間が迫つて いる問題』から目をそらそうとしている事は理解している】

ですが……♥

もう学校のお時間です。

「【穏やかに、とても優しく。

その中に、ほんの少しのいたずらっぽさを足す。

主人公がシーラに甘える事で『もう起きなくてはならない問題』『学校の時間が迫っている問題』から目をそらそうとしている事は理解しており『その手には乗りませんよ』と思っているので

お目覚めにならないと……』

シーラ、主人公の左耳にささやく。

これによつて声の聞こえる方向が『正面』から『左』になる。

★左　ささやき　0センチ　※マークのセリフまでささやく

「ひそひそと、そつと、優しく。

だけど少しセクシーな感じで。

主人公と聞き手に、えつちな展開を期待させるような感じで

悪戯してしまいますよ」※

（主人公）

「……！」

シーラ、そのまま左耳に話しかける。

●左 〇センチ

「優しく上品に微笑む。

ひとつ前のセリフを受けて、ビヨンと飛び起きた主人公が可愛らしくてたまらないので】
うふふふつ♥』

ここでフェードアウトして終了。